

令和元年度江東区特別職報酬等審議会会議記録

会議名	令和元年度第 1 回江東区特別職報酬等審議会				
開催日時	令和 2 年 1 月 1 7 日（金）午前 1 0 時 2 9 分～午前 1 1 時 4 0 分				
開催場所	江東区文化センター 6 階 第 5 会議室				
議題	特別職の報酬及び給料の額の適否について				
会議進行 の概要	1 開会（総務部長） 2 区長挨拶（江東区長） 3 委員の紹介（総務部長） 4 区職員の紹介（総務部長） 5 会長の互選（総務部長の進行により中村委員を互選） 6 中村会長就任・挨拶 7 会長職務代理者の指名（中村会長が杉田委員を指名） 8 諮問（区長より中村会長に諮問書を交付） 9 配付資料の説明（総務課長） 10 審議（中村会長の進行により意見交換） 11 審議日程について（同上） 12 閉会（中村会長）				
出席者	会 長	中村 浩紹	委 員	庄司 良雄	
	会長職務代理者	杉田 次助	〃	鈴木 健之	
	委 員	天野 幸子	〃	中山 由紀	
	〃	岡 晃司	〃	渡辺 恵司	
	〃	金田 恵美子	〃	渡辺 哲三	
	江東区長 山崎 孝明（諮問後、退席） 事務局 総務部長 石川 直昭 総務課長 原 俊二 総務係長 野沢 充 総務担当係長 飯島 裕司				
欠席者	なし				

配付資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 特別職報酬等審議会諮問文（写） 2 江東区特別職報酬等審議会委員名簿 3 江東区特別職報酬等審議会条例 4 江東区長及び副区長の給料等に関する条例 5 江東区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例 6 23区特別職年収一覧 7 各区の面積、人口及び財政規模一覧 8 特別区職員の給与に関する報告及び勧告の概要について （参考） 平成29年度江東区特別職報酬等審議会答申について（概要） 平成29年度江東区特別職報酬等審議会答申（写） 																						
審議状況 (1) 経過	<div data-bbox="245 707 1519 1048" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>総務部長の進行のもとに審議会設置の趣旨、委員の紹介の後、会長の互選、職務代理者の指名を行い、区長が特別職の報酬及び給料の額の適否について諮問を行った。 まず、特別職の報酬等改定について事務局より説明を行った。 その後、次のような審議のやりとりがあった。</p> </div> <table border="1" data-bbox="245 1048 1519 2058" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%; padding: 5px;">会 長</td><td style="padding: 5px;">昨年的人事委員会勧告を踏まえた23区の報酬等審議会の答申状況は。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事務局</td><td style="padding: 5px;">13区程度が勧告に沿い、月額が引き下げ、期末手当が引き上げの答申であり、年収ベースでは引き上げとなる。一方で人事委員会勧告に連動せず据え置きとしている区もある。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">会 長</td><td style="padding: 5px;">人事委員会勧告を自動的に受け入れて、特別職の報酬等を改定する区もあるのか。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事務局</td><td style="padding: 5px;">自動的にではないが、一般職の勧告に沿った答申となる区もある。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">会 長</td><td style="padding: 5px;">江東区でのこれまでの取り扱いは。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事務局</td><td style="padding: 5px;">本区においては、特別職の報酬等の額については、職責の重さ等を鑑み、人事委員会勧告を参考にするが、毎年上下することは適当ではないという判断から、勧告には捉われていない。他区の状況や社会経済情勢等を踏まえ、審議会より答申をいただき決定している。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">会 長</td><td style="padding: 5px;">資料6の年収額について、今年度の他区の答申は反映されているのか。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事務局</td><td style="padding: 5px;">反映していない。仮に、すでに答申が出ている区の内容を反映した上、本区の状況を変えないとする場合、順位は若干下がる。ただし、区長の順位は4位で変わらない。しかし、人事委員会勧告ベースでの答申の区については、年収額は上がるため、本区が変更なしの場合、23区の平均額との差は圧縮される。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">委 員</td><td style="padding: 5px;">報酬は何年ぐらい据え置きになっているのか。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">事務局</td><td style="padding: 5px;">月額の直近の改定は、平成27年度の0.35パーセント増である。期末手当の直近の改定は、平成28年度の0.1月分増である。平成29年、30年度についてはともに据え置きという状況である。</td></tr> <tr> <td style="padding: 5px;">委 員</td><td style="padding: 5px;">資料6では、江戸川区の区長と副区長の差がかなりあり、江東区はあまり変わらない。職責等による基準はあるのか。</td></tr> </table>	会 長	昨年的人事委員会勧告を踏まえた23区の報酬等審議会の答申状況は。	事務局	13区程度が勧告に沿い、月額が引き下げ、期末手当が引き上げの答申であり、年収ベースでは引き上げとなる。一方で人事委員会勧告に連動せず据え置きとしている区もある。	会 長	人事委員会勧告を自動的に受け入れて、特別職の報酬等を改定する区もあるのか。	事務局	自動的にではないが、一般職の勧告に沿った答申となる区もある。	会 長	江東区でのこれまでの取り扱いは。	事務局	本区においては、特別職の報酬等の額については、職責の重さ等を鑑み、人事委員会勧告を参考にするが、毎年上下することは適当ではないという判断から、勧告には捉われていない。他区の状況や社会経済情勢等を踏まえ、審議会より答申をいただき決定している。	会 長	資料6の年収額について、今年度の他区の答申は反映されているのか。	事務局	反映していない。仮に、すでに答申が出ている区の内容を反映した上、本区の状況を変えないとする場合、順位は若干下がる。ただし、区長の順位は4位で変わらない。しかし、人事委員会勧告ベースでの答申の区については、年収額は上がるため、本区が変更なしの場合、23区の平均額との差は圧縮される。	委 員	報酬は何年ぐらい据え置きになっているのか。	事務局	月額の直近の改定は、平成27年度の0.35パーセント増である。期末手当の直近の改定は、平成28年度の0.1月分増である。平成29年、30年度についてはともに据え置きという状況である。	委 員	資料6では、江戸川区の区長と副区長の差がかなりあり、江東区はあまり変わらない。職責等による基準はあるのか。
会 長	昨年的人事委員会勧告を踏まえた23区の報酬等審議会の答申状況は。																						
事務局	13区程度が勧告に沿い、月額が引き下げ、期末手当が引き上げの答申であり、年収ベースでは引き上げとなる。一方で人事委員会勧告に連動せず据え置きとしている区もある。																						
会 長	人事委員会勧告を自動的に受け入れて、特別職の報酬等を改定する区もあるのか。																						
事務局	自動的にではないが、一般職の勧告に沿った答申となる区もある。																						
会 長	江東区でのこれまでの取り扱いは。																						
事務局	本区においては、特別職の報酬等の額については、職責の重さ等を鑑み、人事委員会勧告を参考にするが、毎年上下することは適当ではないという判断から、勧告には捉われていない。他区の状況や社会経済情勢等を踏まえ、審議会より答申をいただき決定している。																						
会 長	資料6の年収額について、今年度の他区の答申は反映されているのか。																						
事務局	反映していない。仮に、すでに答申が出ている区の内容を反映した上、本区の状況を変えないとする場合、順位は若干下がる。ただし、区長の順位は4位で変わらない。しかし、人事委員会勧告ベースでの答申の区については、年収額は上がるため、本区が変更なしの場合、23区の平均額との差は圧縮される。																						
委 員	報酬は何年ぐらい据え置きになっているのか。																						
事務局	月額の直近の改定は、平成27年度の0.35パーセント増である。期末手当の直近の改定は、平成28年度の0.1月分増である。平成29年、30年度についてはともに据え置きという状況である。																						
委 員	資料6では、江戸川区の区長と副区長の差がかなりあり、江東区はあまり変わらない。職責等による基準はあるのか。																						

	事務局	本区については、条例で定められている額を年収ベースで勘案し、それを基に、人事委員会勧告、他区の状況、あるいは社会経済情勢を踏まえ、改定を行ってきた。そのため、基になるものは、現在の条例で定められている額である。江戸川区については、その時の状況を踏まえ審議会で議論し決定していると考えているが詳細は不明である。
	委 員	区の人口、予算額では、江東区はバランスが取れていると思う。しかし、今年はオリンピック・パラリンピックが開催されることを考えると、区長はじめ職員全体が忙しい思いをされる。そのため、民間でいえばボーナスのように期末手当などを、上げることをしたらいいかと思う。
	会 長	この点について事務局の考えは。
	事務局	オリンピック・パラリンピックについては、区一丸となって大会成功に取り組んでおり、給料・報酬に関係なく行っている。そのため、オリンピック・パラリンピックのために報酬を変化させることは考えていない。
	委 員	先の委員に同感であり、何か励みになるようなことができないかという発想はある。その中で、期末手当 0.15 か月の引き上げというものは、過去と比較し、どのくらいのレベルであるか。
	事務局	期末手当については、平成 28 年度が 0.1 月増で計 3.81 月。平成 27 年度が 0.1 月増で計 3.71 月。平成 26 年度は 0.25 月増で、計 3.61 月。これ以前は据え置きであり、過去 10 年ぐらいでは、0.25 月が最高である。
	会 長	23 区の中での位置付けは大きな要素であり、バランスを取りながら適否を判断しなくてはならない。江東区のこれまでの順位はどのようなものであるか。
	事務局	区長については、一番高い時で 2 位であった。このことを踏まえ、必ずしも人事委員会勧告どおりの引き上げは行わず、現在 4 位となった。人口規模、財政規模等を比較して、同じようなところに近付けるようにしたほうが良いと基本的な考え方は持っている。
	会 長	前回の審議会の時は、人事委員会勧告はアップであったが、上げ幅が少ないため、据え置きという結論であった。
	事務局	平成 29 年度の人事委員会勧告は、月額 0.13 パーセント増、特別給 0.1 月増であった。これを受け、審議会において、引き上げる必要性があるのではないかというご意見もあったが、他区との均衡等を鑑み、据え置きの答申をいただいた。
	会 長	額について改定の必要があるかどうか、また、その場合、いくらぐらいの金額になるのか、ご意見をいただきたい。
	委 員	江東区は人口が増えており、世論調査を見た限りでも、区民からの要望も多い。また、去年の台風被害、豪雨対策で生じた新たな課題や高齢者対策など、あらゆるところで仕事量が増えている。値上げか据え置きかで悩んでいる。
	委 員	引き上げていただければと思う。新たな課題が分かった年だと思う。去年の水災の避難時に、議員も現場に入り、様々な提案をされている。これらを踏まえ、上げていただきたい。
	委 員	前回の審議会では、経済の先行きはまだ分からないということでの据え置きだった。据え置きと迷っているが、今回は少し上げる方が妥当ではないか。
	委 員	今、悩んでいるが、オリンピックもあり様々なことを江東区は抜きんじて行っているため、上げてもいいのではないか。
	委 員	現行でよろしいのではないのでしょうか。
	委 員	オリンピックもあり、皆さんが大変な思いもするだろうということも非常に理解できるが、他区との比較、また、人事委員会勧告自体は、年間 2 万 2 千円の増加であり、そのぐらいしか上がらないという考え方もある。その中で、

		<p>上げるのがいいのかと考えた時に、経済状況は表向きは好景気な感じはするが、地域で暮らしている方々がどんな感じなのかと考えると、据え置きがいいのではないかな。</p> <p>委員 地域の方と接する中で、決して豊かな人ばかりではなく、むしろ大変困っている方もいると感じる。また、オリンピック後の経済を考えた時に、前回のオリンピック同様に下がるという心配がある。その中で、住民感情を考えると慎重に考えていけない。今、結論をとすることは差し控えたい。</p> <p>委員 今年には本当に大変だろうという思いがあるため、額は少額でいいと思うが、何かそういう考えがあるのかなという気持ちである。</p> <p>委員 政府の発表する経済数値というのは大企業であり、江東区はそういう会社が少なく、住民の感情というのは難しい。中小零細企業がどのように生き残っていくか、必死の時代を迎えている。職員の方は一生懸命やっているのもよくわかるが、区民の感情的にも難しいところもある。人事委員会の勧告を見ながら、トップにならないよう抑えてこられているのは、バランス的には宜しいのではないのか。ただし、順位は付くが、額に大きな差はなく、難しい。</p> <p>会長 現状でというようなご意見もあるし、多少の値上げというご意見もある。値上げの場合、具体的にどのような根拠や理由付けとするか。</p> <p>委員 先ほどの据え置きの委員の方のご意見が、私にはすっと入った。上げるという思いが強かったが、据え置きの方がいいのかと思う。</p> <p>会長 事務局の考えは。</p> <p>事務局 新たな行政需要という点では、今年は需要が膨らむ年であるが、行政需要が倍になるということではなく、これまでの準備の中で、少しずつ増えていき、本年のオリンピック・パラリンピック大会で、その成果が発揮される。また、一般職員の給与改定に向けて、労使交渉を行う際に、労働組合に対して、区民の方が公務員の給与というものに対し、どういう目線を持っているかということをも十分認識してほしいということを言い続けてもおり、額が上げることに對する区民の厳しい目線は忘れてはならない。本区の行財政改革は着実に進んでいるが、区長、副区長、議員の報酬等の額がわずかであっても上がることに關しては、明確な根拠が必要であり、現段階ではその根拠は見出せておらず、区民の皆様に対して説明しうる明確な材料が示せない状況にある。また、23 区の中での位置付けに關しては、各区それぞれ事情を抱えているため、簡単に順番は決めつけられないが、基本的な行政形態は同じような中で、本区の面積や財政規模が中位程度であり、特別職の給料だけは上位であることは、事務局としては説明が難しいと思う。人事委員会勧告に準じた、年収ベースでの 2 万 2 千円増が、今回のベースであるが、他区が額を上げていく中で、事務局としては 23 区平均額との差を縮めていければいいかと考える。</p> <p>委員 江東区の人口は 52 万人を超えたが、増えているのは若い人で、南部地区である。その反対に旧市街地は高齢化が大変進んでいる。所得も南部地区の平均が高いと誰もが見ている。その中で、高齢の人達から、額を上げることに對して、不平のようなものが出てくる恐れが十分ある。また、実際の住民の人から見ると、よく見ている人はわかるが、議員のやっていることは見えていない。また、あんなに要らないという声もあるのも事実である。住民感情を考えると、あまり目立ったことをしていかないほうが良いと思う。</p> <p>委員 これから、財政的などいろいろな負担を考えると、高齢者が多く、今、小学校、幼稚園足りないと言われているが、何十年後には老人ホームが足りなくなる。人口が増えるはうれしい話であるが、区の財政というものは、とんで</p>
--	--	---

	<p>もない方向を向いていると思う。目立たない所にいるのが、一つの根拠だと思う。また、オリンピック前は、特別職だけでなく職員の人達も同じく忙しいだろう。</p> <p>委員長 判断に迷っていたが、皆さんのお話を伺い、据え置きでいいと思う。頑張っ てほしいと思う。</p> <p>会長 いろいろとご意見をいただいた。据え置きが審議会の方向と判断するが、報 酬等の額については、現状が適当であり、据え置くとの結論でいかがか。 (全員了承)</p> <p>会長 期末手当についても据え置くとの結論でいかがか。 (全員了承)</p> <p>会長 審議会の審議内容に基づいて答申文案を作成しなければならないが、本職と 事務局にご一任いただいてよろしいでしょうか。 (全員了承)</p> <p>会長 次回は、1月30日木曜日、午前10時30分から、文化センター6階第5会議 室で開催する。以上をもって、本日の審議会を終了する。</p>	
(2) 結論	<p>1 報酬等審議会条例に基づき、会長として中村浩紹委員を互選</p> <p>2 会長職務代理者として、会長が杉田次助委員を指名</p> <p>3 審議の運営方法 審議会については、委員の自由活発な発言を保障するという観点から非公開とし、審 議経過と結論の概要を内容とする会議記録を事務局において作成し、答申後、閲覧を可 能とする。</p> <p>4 結論 特別職の報酬及び給料月額、期末手当のいずれも据置きとする。</p> <p>5 審議日程 次回、1月30日(木)午前10時30分から審議会を開催し、答申文案の検討を 行った後、区長に答申する。</p>	